

この世執りし行爲に於て承認されたるニ幹部側之々存クルノ  
一面に於て之を發見し表す亦其の道に是期に於て之を電告する保セムル  
其の二作部職派職工七十餘名ト號の自今令之就業を發表亦其の  
是は延期の要ナシハ亦其の發表所屬職工ニ通知セシムルコトに協定  
シタリ尚工作部役置ノ員數事及所人等自今必要ヲ認メスト  
ニナリ限リ用銀ナリ

而して此決議ニ基きテ「川崎造船所工作部職工過半数撤入」ト懸シテ  
議ノ不心得リテ之を教諭動者脅迫者ヲ誘惑サルコトナラシムル  
職工ニト及有テ促シ会社ノ希望ヲ堅ハタル印刷物ヲ頒布セリ

### 職工諸君

一 就業申合セノ爲メ發起人ノ姓名ヲ出シタリ場所ヲ設テ又  
リシテ居リテスト又煽動者ヲ脅迫者ノ邪魔ガハイルトウル

カイテスカラ各自於会社ノ由テ就業ヲ郵便ヲ通知スルコト  
ニレマヌ

二 会社ノ手紙ノ要求書ハ且優社長殿ノ辱朝セラル。是会社  
ノ道々通過クコトニ致セラル。事

### 倉社

一 会社ノ面自ラ重セラル。紳士ヲ係トシ職工ノ就業通知ヲ保管  
シ通和職工ノ姓名ハ堅ク秘密ニシテ手紙指途寸者ト称シ  
居ル者ノ間ニ洩レヌ務ニスル事

二 休業明けノ途ニ就業ヲ通知シ置キ且日ヨリ之れニ就業  
シタル職工カテ回ノ手紙ニ對スル種々者ヲ出サハルコトヲ  
促シセラル。事

其の二日前に造船工作部は機部及製罐部役付職工四十六名